

第9回 県民意識調査 報告書

調査テーマ：『少子・高齢社会』

平成15年度

兵 庫 県

目次

調査の概要

1	調査目的	1
2	調査設計	1
3	回収結果	1
4	標本抽出および集計方法	2
5	回答者のプロフィール	3
6	標本誤差	4

調査結果のまとめ

1	「少子・高齢社会」に対する意識	5
2	暮らし向きに対する意識	20
3	震災に対する意識	21
4	県政への意識	22

調査の結果

1	「少子・高齢社会」に対する意識	
	(1)少子・高齢社会に対する関心、イメージ	
	<1> 理想の子どもの数	25
	<2> 「お年寄り」をイメージする年齢	28
	<3> 少子・高齢社会に対するイメージ	30
	<4> 少子・高齢社会に対する関心	33
	(2)少子・高齢社会におけるライフスタイル	
	<1> 子育てに関わる者の範囲	37
	<2> 現在力を入れている取り組み	41
	<3> 今後重視する取り組み	43
	<4> 介護に対する希望	45
	(3)少子・高齢社会に向けた対策	
	<1> 2030年に向け、優先すべき行政の取り組み	49
	<2> 少子化対策についての考え方	52
	<3> 安心して子どもを産み育てられる社会	56
	<4> だれもが健康に過ごせる社会	60
	(4)社会保障給付に対する個人の負担と世代間の負担	
	<1> 社会保障と個人の負担の水準	63
	<2> 世代間の負担について	69
2	暮らし向きに対する意識	
	(1)生活の向上感	74
	(2)生活満足度	79
3	震災に対する意識	
	(1)大地震発生の不安	85

4 県政への意識	
(1) 県政への関心	88
(2) 県政への評価	92

調査結果を読む際の注意

グラフの数値は、すべて小数点以下第2位を四捨五入して表示した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。

文章上の数値差(ポイント)は、小数点以下第2位を四捨五入して表示した。

1つの設問に2つ以上の回答を求めた設問では、比率の合計が100.0%を超える場合がある。